

●日興ワールド エクイティ オープン

(データは2012年1月31日現在)

[日興コード] 5222
 [純資産総額] 8.15億円
 [決算日] 原則3月19日
 [設定日] 1997年3月28日

[基準価額] 6,241円
 [信託期間] 2015年3月19日
 [為替ヘッジ率] 99.5%

<運用担当者のコメント>

◎当月の運用状況

北米株式市場は、雇用関連や企業の景況感などの堅調な経済指標の発表を受けて、景気回復への期待が広がり上昇しました。欧州株式市場は、一部の南欧諸国において経済指標の改善が見られなかったものの、欧州中央銀行(ECB)の資金供給などが好感され、上昇しました。また、中国の経済成長率に減速感が表れたものの市場予想を上回ったことから、中国の金融緩和策への期待が高まると同時に景気底割れ懸念が後退しました。これらも、欧米株式市場などを含む世界的な株価上昇に好影響を与えました。日本を含むアジア株式市場は、概ね欧米株式市場に追随するような動きとなりました。

ポートフォリオについては、主に北米株式において一部銘柄の入れ替えを行ないました。

◎今後の運用方針

北米株式市場は、米国経済は緩やかながら回復しつつありますが、その継続性に疑問が残ることなどから、引き続き慎重な投資スタンスで臨みます。欧州株式市場は、欧州債務問題が解決していないことによる不透明感が強く、神経質な展開が予想されます。1月はファンダメンタルズの回復よりも先行して株価が上昇したと考えられ、今後は調整の余地があることが想定されますので、臨機応変な投資判断が求められます。こうした環境を踏まえ、当ファンドでは引き続き個別銘柄のファンダメンタルズに注目し、銘柄選択を慎重に行ないます。

今後は、以上のような状況判断に基づいた運用を行ないます。為替は、直接ヘッジを基本とし、引き続き高ヘッジ率を維持します。

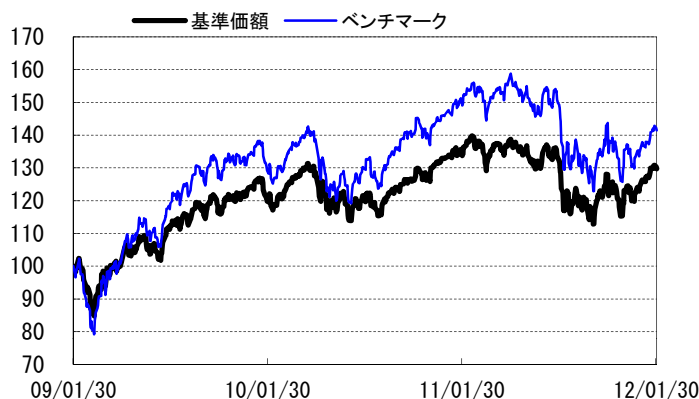
<分配金込み基準価額のパフォーマンス>

	3カ月	6カ月	1年	3年	設定来
当ファンド	1.35%	-2.50%	-3.03%	29.70%	4.30%
ベンチマーク	-1.56%	-5.78%	-5.11%	41.44%	-5.31%

※基準価額の騰落率およびグラフのデータは分配金(税引前)を再投資し計算しています。

<分配金込み基準価額の指数化グラフ>

(2009年1月30日を100として指数化)



※上記ベンチマークはMSCI ワールド指数(ドルベース)から円・ドル間のヘッジコストを控除したものを指数化したものです。当該指数に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は、MSCI Inc. に帰属します。
 ※基準価額は、信託報酬(年率1.596%(税抜1.52%))控除後の値です。

<分配金実績(税引前)> (円)

	07/3/19	08/3/19	09/3/19	10/3/19	11/3/22
	60	0	0	0	0

<資産構成比>

国内株式	8.6%
うち先物	0.0%
外国株式	85.8%
うち先物	0.0%
CB	0.0%
公社債	0.0%
現金その他	5.7%

<株式組入上位5カ国>

	国名	比率
1	アメリカ	49.0%
2	イギリス	8.9%
3	日本	8.6%
4	カナダ	4.7%
5	フランス	3.6%

<株式組入上位10銘柄> (銘柄数 162銘柄)

	銘柄	通貨	業種	比率
1	APPLE COMPUTER INC	アメリカドル	テクノロジー・ハードウェア	2.57%
2	EXXON MOBIL CORP	アメリカドル	エネルギー	2.38%
3	COCA-COLA CO/THE	アメリカドル	食品・飲料・タバコ	1.86%
4	CONSOLIDATED EDISON INC	アメリカドル	公益事業	1.71%
5	PFIZER INC	アメリカドル	医薬品・バイオテクノロジー	1.63%
6	BG GROUP PLC	イギリスポンド	エネルギー	1.55%
7	PROCTER & GAMBLE CO	アメリカドル	家庭用品・パーソナル用品	1.54%
8	WAL-MART STORES INC	アメリカドル	食品・生活必需品小売り	1.53%
9	CHEVRON CORP	アメリカドル	エネルギー	1.51%
10	GENERAL ELECTRIC CO.	アメリカドル	資本財	1.32%

※「株式組入上位5カ国」「株式組入上位10銘柄」は、マザーファンドの状況です。

※「資産構成比」「株式組入上位5カ国」「株式組入上位10銘柄」の比率は対純資産です。

※「分配金実績」の分配金は、1万口当たりの実績です。

※当レポート中の各数値は四捨五入して表示している場合がありますので、それを用いて計算すると誤差が生じることがあります。

※当レポートのグラフ、数値等は過去のものであり、将来の運用成果等を約束するものではありません。

投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産は為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。後述のリスク情報とその他の留意事項をよくお読みください。

■当資料は、投資家の皆様に当ファンドへのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。

掲載されている見解は、当資料作成時点のものであり、将来の市場環境や運用成果などを保証するものではありません。

■お申込メモ

- 商品分類 : 追加型投信／内外／株式
 お申込単位 : お申込単位につきましては、販売会社ないしは委託会社の照会先にお問い合わせください。
 お申込価額 : お申込受付日の翌営業日の基準価額
 お申込不可日 : 取得申込日がニューヨーク証券取引所の休業日に当たる場合は、取得のお申込みの受付は行ないません。
 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
- 信託期間 : 2015年3月19日まで（1997年3月28日設定）
 決算日 : 毎年3月19日（休業日の場合は翌営業日）
 収益分配 : 毎決算時に、分配金額は、委託会社が基準価額水準、市況動向などを勘案して決定します。
 ただし、分配対象額が少額の場合には分配を行わないこともあります。
 ※将来の分配金の支払いおよびその金額について保証するものではありません。
- ご換金価額 : 換金請求受付日の翌営業日の基準価額
 ご換金不可日 : 換金請求日が下記のいずれかに当たる場合は、換金請求の受付は行ないません。
 詳しくは、販売会社にお問い合わせください。
 ・ニューヨーク証券取引所の休業日
 ・換金請求日から換金代金の支払開始日までの間（換金請求日および換金代金の支払開始日を除きます。）の全ての
 日がニューヨーク証券取引所の休業日に当たる場合
- ご換金代金のお支払い : 原則として、換金請求受付日から起算して4営業日目からお支払いします。
 課税関係 : 原則として、分配時の普通分配金ならびに換金時および償還時の差益は課税の対象となります。
 ※課税上は、株式投資信託として取り扱われます。
 ※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

■手数料等の概要

- お客様には、以下の費用をご負担いただきます。
 <お申込み時、ご換金時にご負担いただく費用>
 ・お申込手数料 : お申込手数料率は、3.15%（税抜3%）を上限として販売会社が定める率とします。
 ※分配金再投資コースの場合、収益分配金の再投資により取得する口数については、お申込手数料はかかりません。
 ・換金手数料 : ありません。
 ・信託財産留保額 : ありません。
 <信託財産で間接的にご負担いただく（ファンドから支払われる）費用>
 ・信託報酬 : 純資産総額に対して年率1.596%（税抜1.52%）を乗じて得た額
 ・その他費用 : 組入有価証券の売買委託手数料、監査費用、借入金の利息、立替金の利息 など
 ※その他費用については、運用状況により変動するものであり、事前に料率、上限額等を示すことができません。
 ※当ファンドの手数料などの合計額については、投資家の皆様ที่ファンドを保有される期間などに応じて異なりますので、
 表示することができません。
 ※詳しくは、投資信託説明書（交付目論見書）をご覧ください。

■委託会社、その他関係法人

- 委託会社 : 日興アセットマネジメント株式会社
 投資顧問会社 : 日興アセットマネジメント アメリカズ・インク
 日興アセットマネジメント ヨーロッパ リミテッド
 日興アセットマネジメント アジア リミテッド
- 受託会社 : 野村信託銀行株式会社
 販売会社 : 販売会社については下記にお問い合わせください。
 日興アセットマネジメント株式会社
 [ホームページ] <http://www.nikkoam.com/>
 [コールセンター] 0120-25-1404（午前9時～午後5時。土、日、祝・休日は除く。）

■お申込みに際しての留意事項

○リスク情報

- 投資者の皆様の投資元金は保証されているものではなく、基準価額の下落により、損失を被り、投資元金を割り込むことがあります。ファンドの運用による損益はすべて投資者（受益者）の皆様に帰属します。なお、当ファンドは預貯金とは異なります。
- 当ファンドは、主に株式を実質的な投資対象としますので、株式の価格の下落や、株式の発行体の財務状況や業績の悪化などの影響により、基準価額が下落し、損失を被ることがあります。また、外貨建資産に投資する場合には、為替の変動により損失を被ることがあります。

主なリスクは以下の通りです。

価格変動リスク

株式の価格は、会社の成長性や収益性の企業情報および当該情報の変化に影響を受けて変動します。また、国内および海外の経済・政治情勢などの影響を受けて変動します。ファンドにおいては、株式の価格変動または流動性の予想外の変動があった場合、重大な損失が生じるリスクがあります。

流動性リスク

市場規模や取引量が少ない状況においては、有価証券の取得、売却時の売買価格は取引量の大きさに影響を受け、市場実勢から期待できる価格どおりに取引できないリスク、評価価格どおりに売却できないリスク、あるいは、価格の高低に関わらず取引量が限られてしまうリスクがあり、その結果、不測の損失を被るリスクがあります。

信用リスク

投資した企業の経営などに直接・間接を問わず重大な危機が生じた場合には、ファンドにも重大な損失が生じるリスクがあります。デフォルト（債務不履行）や企業倒産の懸念から、発行体の株式などの価格は大きく下落（価格がゼロになることもあります。）し、ファンドの基準価額が値下がりする要因となります。

為替変動リスク

外貨建資産については、原則として為替ヘッジを行ない、為替変動リスクの低減を図ります。ただし、為替変動リスクを完全に排除できるものではありません。なお、為替ヘッジを行なうにあたっては、円の金利が為替ヘッジを行なう通貨の金利より低い場合、この金利差に相当するヘッジコストが発生します。為替および金利の動向によっては、為替ヘッジに伴うヘッジコストが予想以上に発生する場合があります。

※基準価額の変動要因は、上記に限定されるものではありません。

○その他の留意事項

- ・当資料は、投資家の皆様に「日興ワールド エクイティ オープン」へのご理解を高めていただくことを目的として、日興アセットマネジメントが作成した販売用資料です。
- ・投資信託は、預金や保険契約とは異なり、預金保険機構および保険契約者保護機構の保護の対象ではありません。また、銀行など登録金融機関で購入された場合、投資者保護基金の支払いの対象とはなりません。
- ・投資信託の運用による損益は、すべて受益者の皆様に帰属します。当ファンドをお申込みの際には、投資信託説明書（交付目論見書）などを販売会社よりお渡ししますので、内容を必ずご確認のうえ、お客様ご自身でご判断ください。

設定・運用は 日興アセットマネジメント株式会社
 金融商品取引業者 関東財務局長（金商）第368号
 加入協会：社団法人投資信託協会
 社団法人日本証券投資顧問業協会

お申込みは

金融商品取引業者等の名称	登録番号	加入協会				
		日本証券業協会	社団法人日本証券投資顧問業協会	社団法人金融先物取引業協会	一般社団法人第二種金融商品取引業協会	
株式会社伊予銀行	登録金融機関	四国財務局長（登金）第2号	○		○	
SMB C日興証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第2251号	○	○	○	○
株式会社SBI証券	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第44号	○		○	
かざか証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第58号	○			
株式会社神奈川銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第55号	○			
カブドットコム証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第61号	○		○	
株式会社滋賀銀行	登録金融機関	近畿財務局長（登金）第11号	○		○	
株式会社中国銀行	登録金融機関	中国財務局長（登金）第2号	○		○	
東洋証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第121号	○			
株式会社百十四銀行	登録金融機関	四国財務局長（登金）第5号	○		○	
マネックス証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第165号	○	○	○	
株式会社宮崎銀行	登録金融機関	九州財務局長（登金）第5号	○			
株式会社八千代銀行	登録金融機関	関東財務局長（登金）第53号	○			
楽天証券株式会社	金融商品取引業者	関東財務局長（金商）第195号	○		○	